

## 2024年「リストコインの交わり」報告

主の御名を讚美いたします。

「リストコインの交わり」運動を覚えて、祈りと献金をお奉りいただき感謝を申し上げます。世界の平和と和解を祈り合い、教派を越え、国境を越えての祈りの献金は、世界の弱い立場にある女性や子どものための働きに大切に用いられています。今後も「リストコイン献金」が神さまによる大きな力となりますよう、皆様のお支えをお願いいたします。

2023年1月～12月までの一年間に奉られた日本国内における献金総額は2,325,962円で、例年同様、アジア教会女性会議日本委員会（ACWCI）の決定により、運営推進費及び活動費として10%を控除した2,092,962円（US\$13,821.32@¥151.43）を国際委員会宛てに送金することができました。

本年度日本は、外国にルーツを持つ女性と子どものための、日本在住外国人生活・教育相談センター「信愛塾」にUS\$4,000が交付されました。

国際委員会が取りまとめた昨年度の献金総額はUS\$156,500であり、2024年の交付先が審議され、以下の通り配分されましたことをご報告申し上げます。

2020年より新型コロナウイルスの変異株の蔓延に世界中が苦しみました。なかまが礼拝が開かれず苦しんだ教会も多くありました。女性の集まりにもコロナ前、コロナ後という言い方で変化を感じます。そのような中、祈りをもって献金する私たちの働きがこのように各団体の御用になっていることを教えられ感謝いたします。皆様の上に主の平安がありますよう祈ります。



## プロジェクトへの交付金

### (1) アフリカ US\$16,000

1. 「神の恵み」ケニアの英国国教会マキャコス教区、(ケニア) US\$4,000  
社会心理的、霊的、経済的に、また心身にも快適な状態になるよう寡婦たちを強める働き。
2. 女性よ少女たちよ目覚めよう、リーダーシップを取れる女性に成長する道を開こう。合同メソジスト教会の女性部。 (ブルンディ) US\$4,000  
教会の中の女性たちを結集し、重要な立場（牧師、又部門委員会のリーダー）の地位に就かせ、教会の発展と暴力に立ち向かって闘うために必要な知識を教会女性リーダーと女性牧師に身につけさせる。
3. 生活技能を改善し、クンバの亡くなった牧師の夫人たちを元気づける。クンバ、ミーム北部及び南部管区の長老派教会、国際研究センター、長老派神学校の信仰問答の開発機関、クンバ。 (カメルーン) US\$ 4,000  
社会経済的に弱い立場にある残された牧師夫人たちを、調理用バナナの増産により資金を得て救済支援する。
4. 少女たちを救い出す。性器切除の廃止、指導力の養成と社会的養護センター。 カメルーン、US\$4,000  
女性性器の切除 (FGM) を阻止し、健康の普及と信仰的カウンセリングを施す。少女に持続可能な経済力を身につける技能訓練を通してFGMを拒否する親を支援する。

### (2) アジア US\$16,000

5. 「神のかたちに」の発行（女性神学機関紙）、文化と神学のアジア女性資料センター (台湾) US\$4,000  
アジアの女性を支援するために、彼女たちの苦闘したこと、達成できたこと、反省、願望などの経験を分かち合い、アジアの女性が互いの、文化、信仰、神学を学び成長し、心豊かにされ、学んだことを共有し、日々の生活の中で支え合うために。
6. 「マンガイプロジェクト」タミール・ナドゥ州の少女と女性の満たされた生活を確保する。女性の権利と成長のための「前進」という名の公開討論の場。 (インド) US\$4,000  
女性や少女たちに人権や人間としての尊厳を教え、経済的自立を助け、思春期の少女に身体の機能や身の回りの衛生について教育し、奨学金によって少女たちが第一回の卒業生になれるよう支援をし、社会で弱い立場の女性と少女たちに生きた働きでイエスの愛を伝える。

7. 外国にルーツを持つ女性・子どもの生活・教育相談センター「信愛塾」、  
(日本) US\$4,000

外国籍の女性・子どもが直面している数々の問題、家庭内暴力、人身売買、労働搾取、法的に不安定な在留資格、文化面や日本語の知識不足などの問題に直面した時の適切な対処法と対応能力を高めるために。

8. 教会女性の人権を守る：証人として送り出される私たちの召命の確認。  
ブラザーフッド教会カシンバヤン女性共同体。(フィリピン) US\$4,000

クリスチャン女性の人権を擁護する者たちが 命の危険にさらされていることを教会関係者に知らせる。また、その擁護活動にかかわる牧会者への迫害をやめさせるために公共機関や行政と連携し、同じ目的のもとにクリスチャン女性を結束させる。

(3) ヨーロッパ 0

---

9. ソロカ市へ避難してきたウクライナ人の人道的支援団体「運命」  
(モルドバ) US\$3,500

(注：この USD3,500 は ICFLC に全額返却予定)

ソロカ地区の難民集団に緊急に必要なシェルター、外国からの資金援助、衛生指導、教育のニーズに対応する。

(4) ラテンアメリカ US\$4,000

---

10. 信仰共同体の中で起こる性暴力に対応する仲裁者訓練機関 (チリ) USD4,000

信仰共同体の中で起こる性暴力の防止と付随して生じる出来事のために、仲裁者に広範囲な問題に対応する訓練をする。

(5) 北米 US\$8,000

---

11. 「共に命を紡ぐ」、女性の裁縫のグローバル財団 (アメリカ) US\$4,000

移民や難民の女性が社会に関わり対等な立場に立って社会活動をするために、また心の健康に悪影響を与える社会からの孤立のストレスを和らげるための無料の裁縫プログラム。

12. 学校のない日の子ども食堂、カンバーランド郡の食糧プログラム (カナダ) US\$4,000

先住民の学童が朝食やランチを受け取ることのできない週末に健康を配慮し食事を提供。

(6) 中東 US\$4,000

---

13. プラスチックの使用を最小限にするために環境にやさしい布製エコバッグを作成し、  
貧しい女性に配布する。 コプト正教会教皇庁プロジェクト (エジプト) US\$4,000

貧しい寡婦や女性にエコバッグ作成の訓練をすることで、自立心を持たせ、ジェンダーの平等を促し、平和と環境を守るはたらき手である女性の役割に光を当て、女性問題への意識を高める。

## ICFLC予算 (2023年1月～12月)

ブロック別交付金	US\$ 52,000
プロジェクトへの交付金	US\$ 48,000
シニア女性のためのFLC奨学金	US\$ 3,000
緊急援助金	US\$ 8,000
諸経費	US\$ 45,500
<hr/>	
総合計	US\$156,500

以上、国際委員会からの報告に基づきお知らせを致しました。

### お願い

- ◎ 「リーストコインの交わり」のリーフレットを集会などで必要な時はお申し出ください。お送りいたします。
- ◎ 献金は1月から12月までを会計年度とし、「リーストコインの交わり」国際委員会本部に送金いたします。献金を一年間まとめて送金される時には、11月末までに、下記の送り先までお送りくださいますようお願い申し上げます。
- ◎ 振替用紙は、郵便番号および住所、教会名などを明確にお書きください。
- ◎ 郵便局の振替用紙の控えをもって領収書とさせていただきます。尚、正式な領収書が必要な場合はその旨を振替用紙にお書きください。

アジア教会女性会議日本委員会(ACWCJ)

2024年8月発行

(2024年4月アジア教会女性会議へ名称変更)

**献金送り先 郵便振替：00130-4-17394**

**ACWC 日本委員会リースト・コイン係**

ゆうちょ銀行により新設された「硬貨取扱手数料」によって、送金手数料の実質値上がりとなり、献金を集める方法も送り方にも苦心が必要となりました。皆様は一層のご協力をいただくこととなります。何卒宜しくお願いいたします。

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-54 電話：03-3203-4258

日本キリスト教団全国教会婦人会連合事務局内 ACWC 日本委員会リーストコイン係